

# 大東文化大学アセスメント・ポリシー

令和2年9月14日大学評議会承認

大東文化大学では、学生が主体的学びを実現し、社会人基礎力、大東学士力、全ての学問に汎用的に適用することのできる基礎教養、自身の選択した学問領域に対する創造的で、卓越した専門知識と技能を獲得した成果を可視化できる教育環境を構築し、教育改善を漸進的に実施することを目的に、大学全体レベル、学位プログラム（学部学科、研究科専攻）レベル、科目（個々の授業）レベルの3つのレベルにおいて、学生の学修成果の可視化を行う。可視化および評価の方法については、学修意欲の把握（出席状況など）を前提として、学生の入学時から卒業後までを視野に入れることとし、各レベルにおいて評価指標を設定し、得られた結果を恒常的に検討・分析する。

測定・評価は、各レベルにおいて、多面的に行うことを旨とし、各時点・各レベルに以下のような指標を配置する。

## 目的・活用方法

### 1. 大学全体レベル

学修成果の到達度を検証し、大学全体の教学マネジメントや学修環境の改善等に活用する。

### 2. 学位プログラム（学部学科、研究科専攻）レベル

学部学科、研究科専攻等が掲げた学修成果の到達度を検証し、学生が身に付けた能力を可視化するとともに、教育活動のさらなる向上に活用する。

### 3. 科目（個々の授業）レベル

科目レベルにおける学修成果の到達度を検証し、授業の質を担保していくとともに、授業方法、評価方法等の改善に活用する。

各時点・各レベルの学修成果の評価指標

	入学前・入学時 (アドミッション・ポリシー)	在学中 (カリキュラム・ポリシー)	卒業時・卒業後 (ディプロマ・ポリシー)
機関レベル 大学全体	・各種入学試験	・DP能力積算値	・DP能力積算値
	・調査書等の記載内容	・ポートフォリオの状況 (学修履歴) ★	・学生の成長実感・満足度調査 (卒業時アンケートなど)
	・入学時意識調査★ (満足度も含めて)	・GPA	・学修行動調査
		・学生生活調査	・ポートフォリオの状況 (学修履歴) ★
		・学修行動調査	・学位の取得状況 (卒業率、授与数など)
		・各種アンケート	・修業年限内に卒業する学生の割合 (留年率、中途退学率など)
		・受講者状況	・GPAの状況 (4年間の経年変化を確認する必要がある)
		・進級率、留年率、退学率、休学率	・進路の決定状況等の卒業後の状況 (就職率、専門領域への就業率、進学率)
		・課外活動状況	・雇用先アンケート調査★
		・留学状況	・卒業生からの評価 (卒業生アンケートなど)
		・成績分布状況、単位取得率	・各種アンケート
		・ジェネリックスキル測定テスト	・国家試験合格率・合格者数
			・教員採用試験合格率・合格者数
			・資格取得率・資格取得数
		・公務員採用合格率・合格者数	
		・ジェネリックスキル測定テスト	
教育プログラム レベル 学科・専攻	・各種入学試験	・DP能力積算値	・DP能力積算値
	・入学前教育	・GPA	・卒業論文・卒業研究等の成果
		・各種外部テスト	・GPA
		・個人面談	・学位論文、修了作品等の審査結果
		・学生生活調査	・学生の成長実感・満足度調査 (卒業時アンケートなど)
		・学修行動調査	・学修行動調査
		・各種アンケート	・ポートフォリオの状況 (学修履歴) ★
		・授業評価アンケート	・学位の取得状況 (卒業率、授与数など)
		・ポートフォリオの状況 (学修履歴) ★	・修業年限内に卒業する学生の割合 (留年率、中途退学率など)
		・GPAの状況 (4年間の経年変化を確認する必要がある) ★	・GPAの状況 (4年間の経年変化を確認する必要がある)
		・成績分布状況、単位取得率	・国家試験合格率・合格者数
		・進級率、留年率、退学率、休学率	・教員採用試験合格率・合格者数
		・留学状況	・資格取得率・資格取得数
		・インターンシップ参加者数	・公務員採用合格率・合格者数
		・課外活動状況	・進路の決定状況等の卒業後の状況 (就職率、専門領域への就業率、進学率)
		・研究指導受講状況	・海外インターンシップ参加者数
		・受講者状況	・国際ボランティア参加者数 (例：オリンピック・パラリンピックボランティア)
		・ジェネリックスキル測定テスト	・英語並びに語学検定試験資格取得率・取得数
			・学会発表数、学内外コンテスト出場数
			・研究発表、成果発表数
		・雇用先アンケート調査★	
		・卒業生からの評価 (卒業生アンケートなど)	
		・課外活動状況	
		・ボランティア実施状況 (地域貢献を含む)	
		・インターンシップ参加者数	
		・各種アンケート	
		・ジェネリックスキル測定テスト	
科目レベル 個々の授業	・ブレイスメントテスト	・成績評価	
		・当該科目の学修履歴 (ポートフォリオ・マナバ等)	
		・アチーブメントテスト	
		・学外実習の評価	
		・授業評価アンケート	
		・成績分布状況、単位取得率	

※現在実施していない指標は「★」がついています。

※評価指標を学位プログラムレベルで使用の際は選択するものとする。